

平成 19 年 1 月 17 日  
新日本製鐵株式会社

**広畑製鐵所 薄板工場 完全連続冷延鋼板製造ライン(F.I.P.L.-)で月間生産量 日本新記録達成**

新日本製鐵(株)広畑製鐵所(所長:執行役員 勝山 憲夫)は、自動車、家電、建材の用途に対応する薄板系ラインをはじめとして各工程の生産性向上を図って参りましたが、先月(昨年12月)に連続式焼鈍・調質圧延ラインとして月間生産量日本新記録を達成致しました。

- ・完全連続冷延鋼板製造ライン(F.I.P.L.) 月間生産量 100,330トン  
(従来記録:同設備 100,280トン、平成3年5月)

自動車、家電向け厚手冷延メッキ製品を主に生産する基幹工程である完全連続冷延鋼板製造ラインの設備能力をフル発揮すべく、予防保全の徹底、通板速度ネックの解消等の諸施策を着実に推進してきた成果があらわれたものです。

広畑製鐵所では、鉄鋼製品需給が極めてタイトに推移する中、今後とも能力向上対策を推進し、効率的・安定的な製造体制を構築して参ります。

F.I.P.L.: Fully Integrated Processing Line(完全連続冷延鋼板製造設備)の略称  
酸洗・冷間圧延・電解清浄・焼鈍・調質圧延の各工程を直結し、短工期、高生産性を実現した世界初の連続プロセス

以 上

<問い合わせ先> 総務部広報センター 03-3275-5022